

2023 年 9 月 26 日

各 位

SBI ヘルスケア株式会社

糖尿病患者向け重症化予防支援アプリ「SBI ヘルスケア」にカロミルの食事管理機能を搭載！
—「カロミル WebView」導入で食事・運動・血糖値を1つのアプリで管理—

SBI ヘルスケア株式会社（東京都港区、代表取締役：小座野喜景、以下「当社」）が提供する糖尿病患者向けアプリ「SBI ヘルスケア」に、食事・運動・体重管理アプリケーション（以下「アプリ」）「カロミル」の開発・提供を行うライフログテクノロジー株式会社（東京都中央区、代表取締役：棚橋繁行、以下「LLT」）が提供する「カロミル WebView」が導入されました。これにより、食事・運動・血糖値など糖尿病の重症化を予防するにあたって必要不可欠な項目が1つのアプリで記録・管理できるようになります。



●導入の背景

糖尿病の重症化を予防するには、服薬の他、食事と運動の管理・改善が重要と言われています。これまで、当社が提供する糖尿病重症化予防支援サービスでは、運動や血糖値等の管理は自社アプリ「SBI ヘルスケア」を活用し、食事管理は別のアプリを活用して患者の支援を行ってきました。しかし、2つのアプリを併用することは患者の負担が大きく、アプリの統一が以前より求められていました。

しかしながら、簡易かつ正確に記録できる食事管理機能を一から開発することは難しく、コストや開発工数も課題となります。そこで、大きな開発の必要がなく、充実した記録～データ閲覧・管理に至る一連の食事管理機能を1つのアプリ内で提供できる「カロミル WebView」を「SBI ヘルスケア」に導入することが決まりました。

●「カロミル WebView」導入でできること

「カロミル WebView」は、様々なアプリ、サービスから呼び出していただくだけで、あたかも自社のアプリ上で食事記録から管理に至る一連の機能が動作している体験を提供します。さらに、「カロミル

WebView」内で常に新機能が追加されるため、アプリへの導入後は追加の開発、改修を行うことなく常に最新の食事管理機能を利用することが可能となります。

今回、「SBI ヘルスケア」に食事管理機能が加わり、1つのアプリで食事・運動・血糖値について容易に記録できるようになったことで、患者の負担が軽減され、糖尿病重症化予防支援サービス自体のプログラム継続率向上が期待されます。また、患者の支援を行う専属コーチにとっても、確認する画面が1つに統一されるため利便性が向上するほか、「カロミル WebView」の質の高いAI画像解析技術を活用することで、より患者の個別状況に沿った支援・提案が可能となります。



当社は、今後も ICT の活用や様々な事業会社との連携によりサービスの向上を図ることで、この国の生活者の健康増進の一助となるよう努めてまいります。

【糖尿病重症化予防支援サービスとアプリ「SBI ヘルスケア」について】

<https://youtu.be/6dJ00E6EhEs>

糖尿病重症化予防支援サービスは2型糖尿病患者を対象とした、かかりつけ医と連携した生活習慣改善プログラムとなります。日本糖尿病療養指導士や管理栄養士等の有資格者が専属のコーチとなり、患者の生活習慣改善を専属でサポートいたします。本サービスでは、取組状況の記録や管理に「SBI ヘルスケア」というアプリを活用しており、患者が、本アプリに食事・運動・血糖値等を記録することで、専属のコーチが患者の状況に合わせた支援・提案を行います。

【SBI ヘルスケア株式会社の概要】

会社名: SBI ヘルスケア株式会社

所在地: 東京都港区六本木1丁目6-1

設立: 2019年8月23日

代表者: 代表取締役 小座野喜景

事業内容: 糖尿病重症化予防支援サービス等

URL: <https://www.sbihealthcare.co.jp>

【健康管理アプリ「カロミル」について】

<https://youtu.be/I5D8o4D4TiA>

食事・運動・体重管理アプリです。食事記録に関しては、写真1枚で毎日の食事を記録し、AI（人工知能）の画像解析技術によって自動で栄養価を割り出し登録します。カロリーだけでなく、たんぱく質、脂質、炭水化物、塩分、糖質、食物繊維、ビタミン、ミネラルなど28種類(※)の栄養素の計算・記録もできるので、ダイエットのみならず、栄養バランスを考慮した健康管理が可能です。また、食事記録だけでなく運動・バイタルの管理機能もそなえ、「健康のトータルマネジメント」を実現しています。会員数は240万人を超えました（2023年9月時点）。

※: iOS版。Android版ではカロリーと18種類の栄養素の計算・記録が可能

【「カロミル WebView」について】

ライフログデータを収集、記録する機能をゼロから開発するには、UI/UXの開発やデータベースの構築、さらにはAI開発等に膨大な時間とコストがかかります。LLTはこれまで「カロミル API」を通じてお客様のアプリ・サービスに対して画像解析機能を提供してまいりましたが、2023年1月に食事記録～記録データの閲覧・管理に至る一連の機能をWebView形式で提供する「カロミル WebView」をリリースしました。様々なサービスから「カロミル WebView」を呼び出していただくだけで、あたかも自

社のアプリ上で食事記録から管理に至る一連の機能が動作している体験を提供できます。さらに、日々の機能更新は LLT が行うためメンテナンスの手間、工数も大幅に削減可能です。

【ライフログテクノロジー株式会社について】

<https://calomeal.com/>

LLT は管理栄養士、エンジニア、データサイエンティスト、人工知能の研究者で構成されたヘルスケア関連のテクノロジー企業です。2016 月 2 月に創業し、東京本社と宮崎に拠点があり、スタッフは全員フルリモートワークです。主な事業はヘルスケアアプリ「カロミル」の開発・運営ですが、大学や企業、医療研究機関などと健康管理や食生活に関する共同研究も行っています。

以上

本プレスリリースに関する報道機関の方からのお問い合わせ先：

SBIヘルスケア株式会社 sbihc-healthcare@sbihealthcare.co.jp

ライフログテクノロジー株式会社 pr@calomeal.com